

簡易電波暗室(電磁波シールドテント型)

MY5700 シリーズ

- 5G OTA、電波法対策、EMC試験など幅広く使える簡易電波暗室
- 大掛かりな工事が不要で工期は約2-3日(標準構成の場合)
- 標準サイズラインアップを8種類ご用意



※写真はMY5723[約2(W)×2(H)×3(D)]

※上記写真は特注仕様のため、実際の製品とは一部仕様が異なります。

サイズラインアップ(8種類)

型式	外形寸法(W×H×D)	内部寸法(W×H×D)	重さ
MY5722	約2m×2m×2m	約1.67m×1.73m×1.67m	約170kg
MY5723	約2m×2m×3m	約1.67m×1.73m×2.67m	約280kg
MY5724	約2m×2m×4m	約1.67m×1.73m×3.67m	約335kg
MY5725	約2m×2m×5m	約1.67m×1.73m×4.67m	約420kg
MY5732	約3m×2m×2m	約2.67m×1.73m×1.67m	約255kg
MY5733	約3m×2m×3m	約2.67m×1.73m×2.67m	約355kg
MY5734	約3m×2m×4m	約2.67m×1.73m×3.67m	約425kg
MY5735	約3m×2m×5m	約2.67m×1.73m×4.67m	約525kg

■標準仕様は電波吸収体(6面)を含みます。

■床面の電波吸収体は固定しません。吸収体を取り外した場合の内寸高さは約1.83mです。

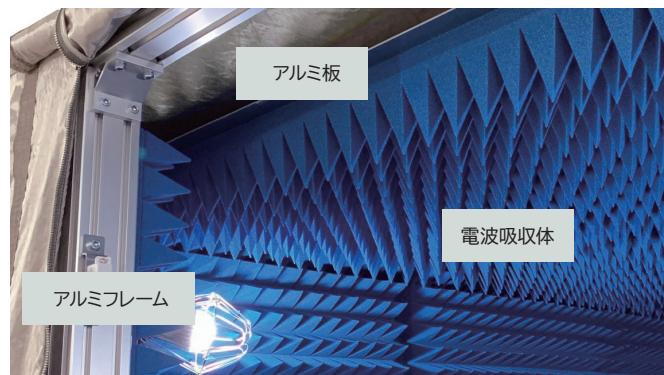
概要

昨今、5G・ミリ波レーダ・LPWA 等の無線機器が様々なところで活用・注目されています。これら無線機器の多くは、開発や製造時に OTA(Over the Air) 試験を実施するに至りますが、評価環境として電波暗室や電波暗箱などの、電波の無響空間あるいはシールドされた空間が必要になります。

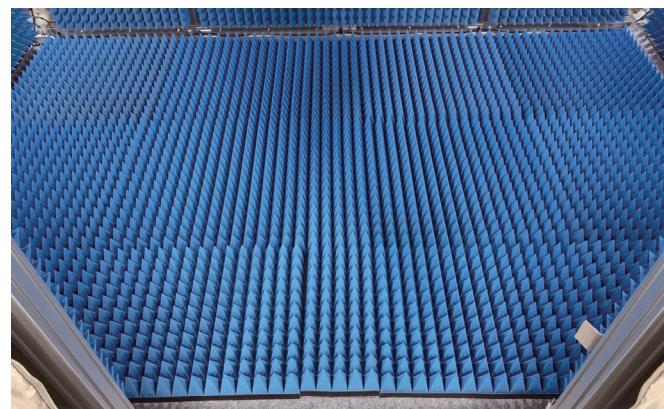
一般的に電波暗室は、設備が大掛かりで導入費用や維持費が高価なイメージがありますが、当電磁波シールドテント型簡易電波暗室は、小型の電波暗箱のように、安価且つ手軽に電波暗室を構築することができます。

特に、電波法対策・簡易 EMC 試験・OTA 試験(プロトコル、ファンクション、相互接続性試験など)用として、超高精度な RF 特性試験やアンテナ評価を行わないケースに向いており、本格的な電波暗室までは不要だけれども簡易的な電波暗室は欲しい、といったニーズに最適な製品となっております。

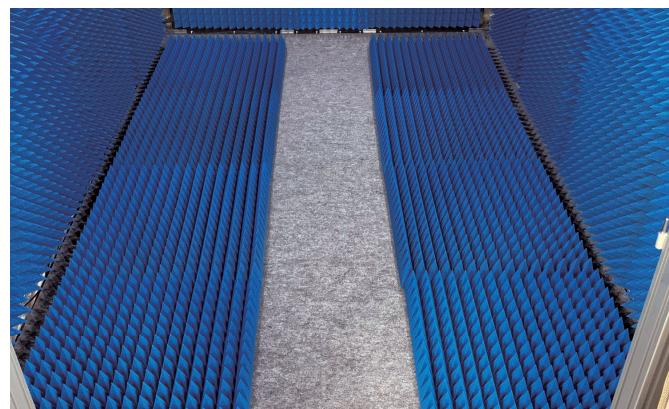
概要



- 電波吸収体はアルミ板に固定しています。プラダン接着とは違い、テントが風圧で揺れても反射の影響がありません。
- 更に電波吸収体パネルはアルミフレームに固定するため、内部有効寸法を大きく確保できます。
- シールドテント素材は高密度生地を2重化しており、シールド性能が高いです。
- シールドテントのみを先に購入していただき、将来的に電波暗室へのグレードアップ対応が可能です。



床面電波吸収体敷設時



床面電波吸収体を部分的に取り外した状態

※床面の電波吸収体は、必要な場所に、必要な量だけ敷設して使用します。



正面扉 シールドテント 閉口時



正面扉 取付時



正面扉 取外し時

標準仕様

電磁波シールドテント	2重生地
出入口	扉寸法:0.9m(W) × 1.6m(H) 正面1か所、暖簾式2重構造
アクセスパネル	2か所(TaurusシリーズのIFモジュールを最大4つまで装着可)
シールド性能(代表値)	1.6GHz @60dB 28GHz @70dB
電波吸収体	ウレタンピラミッド型 10cm MYA-V010使用 耐燃性 裏面アルミ板処理(床面以外)
電波吸収性能(代表値)	1.4GHz @20dB 1.9GHz @30dB >3.5GHz @40dB
吸排気	有り(FAN付き)
内部床面処理	パンチカーペット
照明	LEDクリップランプ4灯

※FANならびにLEDクリップライト動作のため、AC100V電源が必要です。



排気口(シールドハニカム)



アクセスパネル(IFモジュール IFM2 取付け例)

IFモジュール(アクセスパネル取付け)

AC、DC、LAN、USB、SMA、BNC、N、D-subコネクタおよび貫通管を取り付けたモジュール。
使用目的に応じたI/Fモジュールを選択することができます。

モデル	取付コネクタ
IFM1	AC(1個)、LAN ^{※1} (1個)、USB ^{※3} (1個)、D-sub9 ^{※5} (1個)
IFM2	AC(1個)、LAN ^{※1} (2個)、USB ^{※3} (2個)、D-sub9 ^{※5} (1個)
IFM3	AC(1個)、LAN ^{※1} (2個)、USB ^{※3} (2個)、D-sub25 ^{※6} (1個)
IFM4	DC(1組)、LAN ^{※1} (1個)、USB ^{※3} (1個)、D-sub9 ^{※5} (1個)、D-sub25 ^{※6} (1個)
IFM5B	SMA(4個)、BNC(2個)、N(2個)
IFM6-1	貫通管(1個)
IFM6-2	貫通管(2個)
IFM7	AC(1個)、LAN ^{※2} (1個)、USB ^{※4} (1個)
IFM8	DC(2組)、LAN ^{※2} (1個)、USB ^{※4} (1個)
IFM9	LAN ^{※2} (2個)、USB ^{※4} (2個)

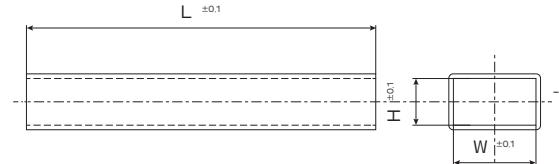
IFM6の貫通管は以下の5種類から、1つまたは2つ取り付けます。

貫通管内部に電気伝導体を含む物質を挿入するとシールド性能が低下するおそれがあります。

型式	管内部寸法 (mm)	管長さ L (mm)	適用周波数	シールド性能 (dB)
TP-5	47.6(W) × 22.2(H)	170	~2GHz	60
TP-6	40.4(W) × 20.2(H)	170	~3GHz	60
TP-7	34.9(W) × 15.8(H)	150	~3.5GHz	60
TP-8	28.5(W) × 12.6(H)	150	~4GHz	60
TP-10	22.8(W) × 10.1(H)	150	~4.5GHz	60

- ※1. Cat 5e相当, PoE非対応
- ※2. Cat 6A相当, PoE++対応
- ※3. USB2.0, Type-A(内・外), Power Delivery(PD)非対応
- ※4. USB3.1 Gen1, Type-A(内・外), Power Delivery(PD)非対応
- ※5. オス(内・外), 嵌合M2.6(ミリネジ)
- ※6. メス(内・外), 嵌合M2.6(ミリネジ)

IFM6 管通管



添付資料

- ・取扱説明書
- ・シールド性能検査成績書

設置までの流れ



カスタマイズ例

- ・アクセスパネル
- ・IFモジュール
- ・シールドテント5面仕様(床無し。GNDプレーンへ固定)
- ・電波吸収体の変更

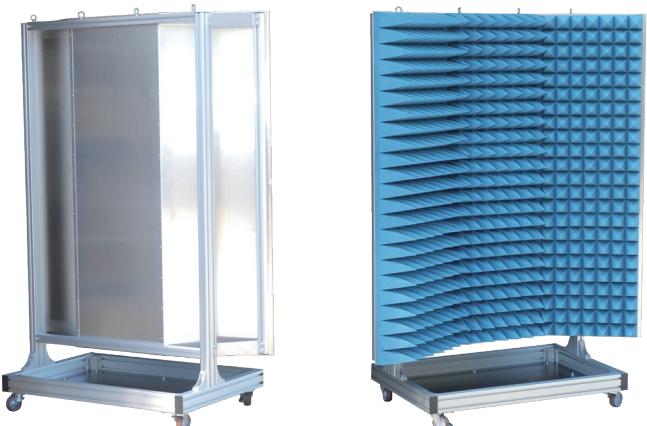
概要

■電波吸収パーティション MY5505

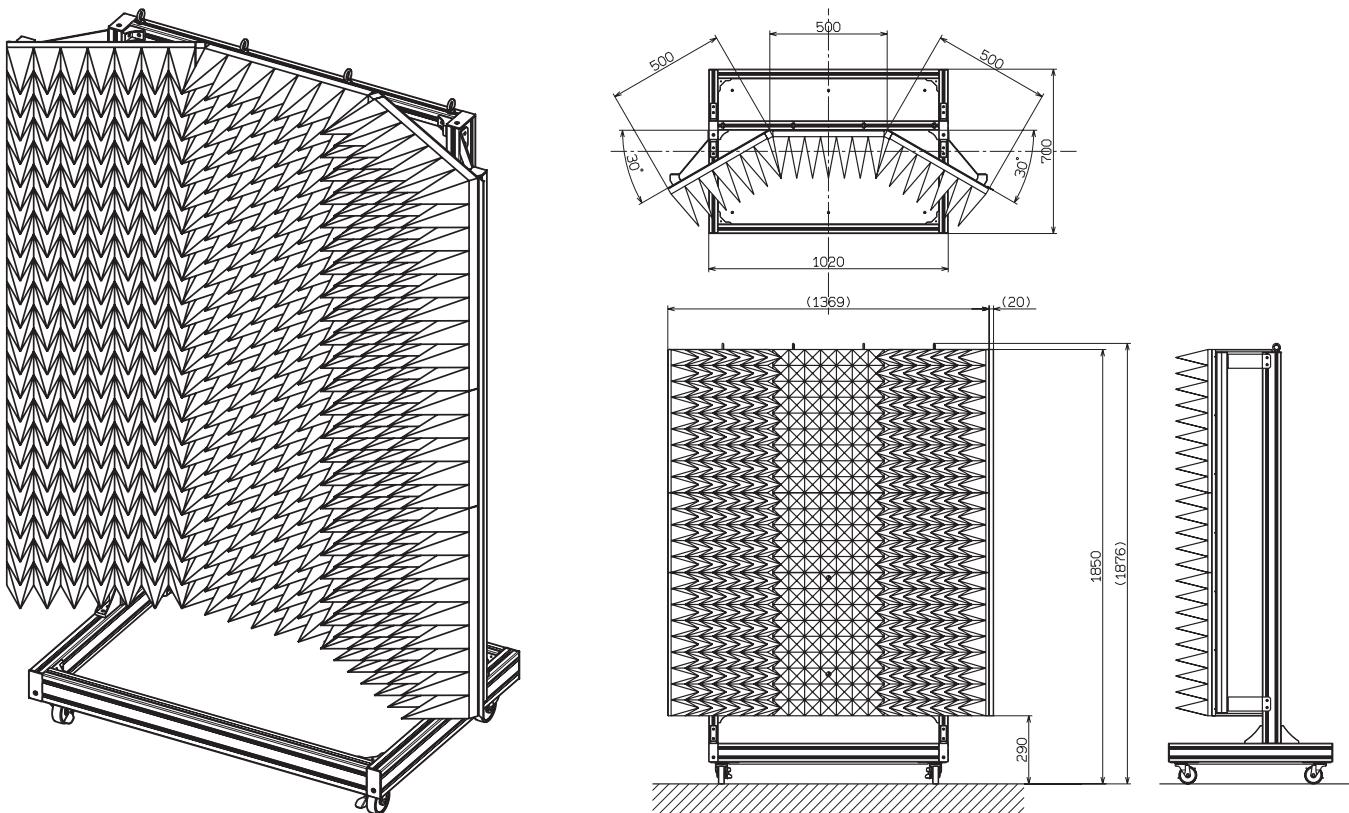
電波吸収パーティション(自立型)MY5505は、フレームに電波吸収体を貼り付けたもので、比較的狭い居室や空間で電波試験を行う際に利用される移動式パーティションです。既にシールドルームやテントをご利用されている場合、内部での電波の反射を軽減させることができます。対象周波数は600MHz以上です。携帯電話、GPS、無線LAN、5G、ミリ波の各種試験に使用できます。

標準仕様

外形寸法	1370(W) × 1850(H) × 700(D)mm (突起物等を除く)
重さ	約55kg (オモリ板除く)
材質	アルミ板
キャスター	自由自在キャスター(ストップバー付き)×4
その他	アイボルト、保護キャップ(エッジ対策)



また、MY5505は、測定の際のターゲット周波数に応じてカスタマイズが可能です。さらに、目的の試験、大きさ、治具装置等に合わせてオーダーメイド仕立てでご用意することも出来ます。



※仕様・形状は、事前の断りなしに変更されることがあります。※実際の色とは異なることがあります。ご了承ください。

MICRONIX

マイクロニクス株式会社

〒192-0045 東京都八王子市大和田町2-21-2

TEL:042-649-3889 FAX:042-649-2113

URL : <https://micronix-jp.com/>

取扱店



DC2512